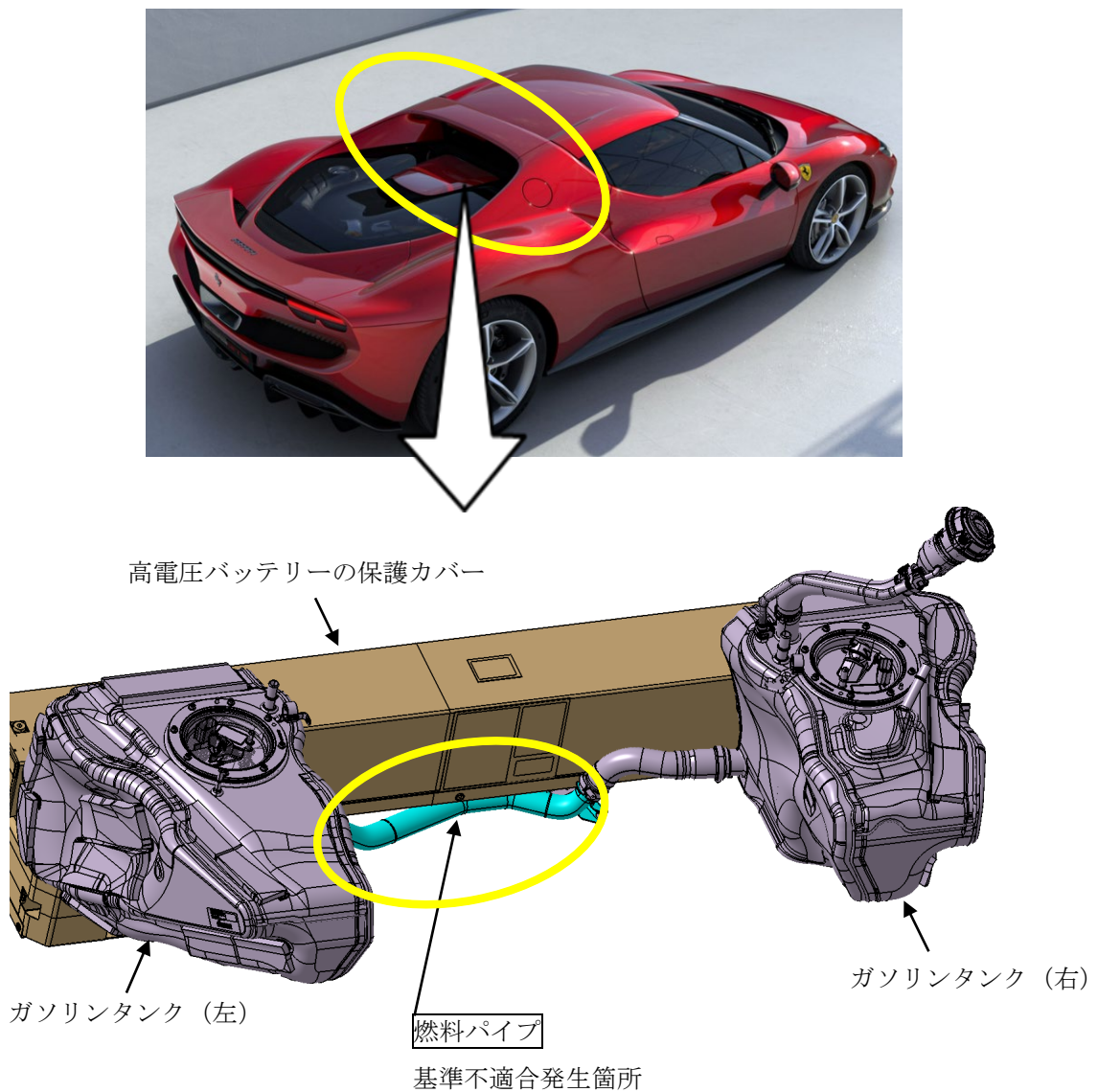


改善箇所説明図



不具合の内容

燃料装置において、設計時の耐食性能検討が不十分なため、左右のガソリントank間の燃料パイプ(アルミニウム製)と高電圧バッテリーの保護カバー(ステンレスを含むグラスファイバー製)の異なる金属が接触することにより腐食が発生し、燃料パイプから燃料が漏れるおそれがある。最悪の場合、火災に至る可能性がある。

改善の内容

全車両、燃料パイプを対策品に交換する。

注： は、交換部品を示す。

識別：車台番号打刻の右側に黄色の識別ペイントを塗布する